令和3年度

町村議会議員特別セミナ

地域の活性化や住民のニーズに合致したまちづくりのあり方が課題となっている中、住民の代 表である町村議会議員の果たすべき役割はますます大きくなってきています。

本セミナーでは、各分野でご活躍されている講師の方々にご講演いただき、まちづくりや地域 づくりの取組の中で、町村議会議員に求められる役割について考えていきます。

開催要領

令和3年10月25日(月) ~10月26日(火)(2日間) В

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分 場

対 象 町村議会議員

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

来所による受講 **40**人

募集人数を大幅に上回るお申込をいただいた場合は、<mark>先着順</mark>とさせていただきます。そのため、申込期限前に締め切らせて いただく場合があります。その場合は、JIAMホームページのトップページ「受講者募集中の研修」でお知らせいたしますの で、適宜ご確認ください。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

20人 オンラインによる受講

オンラインについては、ビデオ会議システムZoomを使用します。機材やインターネット接続のための環境が必要です。詳し くはZoom公式サイトをご参照ください。

募集人数を大幅に上回るお申込をいただいた場合は、申込期限後に<u>抽選等</u>をさせていただきますので、予めご了承くださ い。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。部分 的な受講はできませんのでご注意ください。

泊 宿

研修所宿泊棟(宿泊型研修)(来所受講のみ) ※外泊はできません。

費

来所受講:6,900円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食1回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。 なお、事前準備・事前学習および最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

オンライン受講:2.000円

申込期限

令和3年9月15日(水)まで

※新型コロナウイルス感染症の影響により、申込期限内での申込みが難しい等がございましたら、ご遠慮なくご相談ください。

申込方法

◎議会事務局を通じて、JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込 みください。

◎来所による受講とオンラインによる受講を選択できますので、どちらか一つのみお申し込みください。 [Web申込み]が難しい場合は、受講申込書により議会事務局を通じてFAXでお申し込みください。

※受講申込書は、議会事務局に送付しております。またJIAMホームページの書類様式集(https://www.jiam.jp/doc/)にも掲載し

受講決定

受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症 の影響により、2~3週間前までの送付となる場合もございますので、ご了承ください。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

問い合わせ先

含和3年 10月 **25**日(月) 11:00~ 入寮受付•昼食

13:00~

開講式•日程説明

13:15~14:45

ボータで読み解く人口減少 一統計的に有効な自治体少子化政策を

ニッセイ基礎研究所生活研究部 人口動態シニアリサーチャー 天野 馨南子 氏

15:05~16:35

講義 村づくりは、人づくり~世界のSARABETSUを目指して~

北海道更別村長 西川 猛 氏

17:30~

交流会

令和3年 10月 **26**日(火) 义灬云

9:00~10:30 講義 小さな林業の、大きな可能性 〜地方創生や土砂災害防止のカギ『自伐型林業』〜

NPO法人自伐型林業推進協会 代表理事 中嶋 健造 氏

10:50~12:20

講 地域公共交通

-地域の命運を左右する政策に地方議会はどう向き合うべきか?

名古屋大学大学院環境学研究科 教授 加藤 博和 氏

12:20~12:30 閉講、事務連絡

講師紹介

ニッセイ基礎研究所生活研究部 人口動態シニアリサーチャー 天野 馨南子(あまの かなこ)氏

東京大学経済学部卒。日本証券アナリスト協会認定アナリスト (CMA)。1995年日本生命保険相互会社入社、1999年からニッセイ 基礎研究所に出向。専門分野は人口動態(特に少子化対策・少子化に関する社会の諸問題)。内閣府少子化・男女共同参画関連有識 者委員、地方自治体・法人会等の人口関連施策アドバイザーを務める。エビデンスに基づく人口問題 (少子化対策・人口動態・女性活躍・ライフデザイン) 講演実績多数。主な著作に、『データで読み解く「生涯独身」社会」(宝島社新書) など。

北海道更別村長 西山 猛(にしやま たけし)氏

1954年北海道中札内村生まれ。十勝管内の小・中学校で教員を務め、2014年に更別小学校長で定年退職。村立幼稚園長を経て、2015年より更別村長。現在2期目。将来、村を背負って立つ「人財」の育成に力を入れ、「大人の社会塾・十勝さらべつ熱中小学校」事業を実施。また、内閣府の「近未来技術等社会実装事業」の採択を受け、スマート農業の研究を進めるとともに、AIやビッグデータを活用し、様々な課題を解決する「スーパーシティ」構想を申請し、日本一の村、世界のSARABETSUを目指している。

NPO法人自伐型林業推進協会 代表理事 中嶋 健造(なかじま けんぞう)氏

1962年高知県生まれ、高知県いの町在住。愛媛大学大学院農学研究科(生物資源学専攻)修了。IT会社、経営コンサルタント、自然環境コンサルタント会社を経てフリーに。2003年、NPO法人「土佐の森・救援隊」設立に参画し、現在理事長。2014年には全国の自伐型林業展開を支援するNPO法人「自伐型林業推進協会」を設立し代表理事に就任。自伐型林業で衰退産業化した現行林業を根本から立て直し、森林率7割の日本林業・木材産業で100万人就業を実現させ、『世界をリードする森林大国日本』を目指して活動にまい進している。総務省の「地域資源・事業化アドバイザー」と「地域創造アドバイザー」も務める。主な著作に、『New自伐型林業のすすめ』、『バイオマス材収入から始める副業的自伐林業』(いずれも全国林業改良普及協会) など。

名古屋大学大学院環境学研究科 教授 加藤 博和(かとう ひろかず)氏

1970年岐阜県多治見市生まれ。1992年名古屋大学工学部土木工学科卒業、1997年同工学研究科博士後期課程修了、博士(工学)。同助手を経て2001年より名古屋大学大学院環境学研究科准教授、2017年より現職。地域公共交通プロデューサーとして、全国各地の自治体等で公共交通政策をサポート。国土交通省「コミュニティバス等地域住民協働型輸送サービス検討小委員会」委員、「バス事業のあり方検討会」等の委員を歴任。2013年から国土交通省「交通政策審議会」委員として、2020年11月施行の改正地域公共交通活性化再生法等の詳細検討に携わる。地域公共交通政策・事業の立て直しに「現場」のマインドを注入するべく各地を駆け回り奮闘中。

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。